

2020年2月18日

高円寺国際学院

校長 櫻田絵里子

新型コロナウイルスに関する当校の対応方針

現在、中国のみならず日本国内においても「新型コロナウイルス」の感染が広がりつつあります。保護者の皆様、また学生及び教職員の皆様にも、該当ウイルスに対する強い懸念があることを踏まえ、当校では、文部科学省からの通知及び厚生労働省の受診基準(下記参照)に基づき、以下を対応方針と致します。なお、2月18日時点で当校には【2週間以内に中国から入国した学生】は在籍しておりません。

高円寺国際学院対応方針

1. 連休、及び春休みの帰国を原則として禁止する。特に中国の学生については、帰国した場合日本へ戻ることが非常に難しくなる可能性があるため、進学予定の有無を問わず帰国しないことを強く推奨する。
2. 体調不良の学生についてはこれまで通り電話にて学校に欠席連絡をすること。その際、事務職員が熱の有無などを確認し、厚生労働省の受診基準に基づき、「帰国者・接触者相談センター」への相談、もしくは病院の受診を勧告する。
3. 2の基準に該当した学生については、医療機関を受診し、感染が認められないことを明確にしてから登校を許可する。
4. 手洗い・うがいの徹底、マスクの着用を強く推奨する。各教室及び教務室にアルコール消毒液を設置し、全クラス授業開始時に手指の消毒を行う。教職員についても授業中のマスク着用を推奨する。教室は換気を十分にいき、併せて毎日、終業後に教室・トイレの消毒を行う。

現時点では杉並区における新型コロナウイルスの流行は認められておらず、また、当校にも該当の症状を発症している学生はおりません。本校の学生、職員の皆様におかれましては、十分な健康管理を心掛けていただき、上記方針に基づいて行動していただけますようお願い致します。

(参照)

文部科学省からの通知

- ・新型コロナウイルス感染症の「指定感染症」への指定を受けた学校保健安全法上の対応について(令和2年1月28日)
- ・新型コロナウイルス感染症の最新情報について(令和2年1月31日)
- ・中国から帰国した児童生徒等への対応について(令和2年2月13日最新追記)
- ・日本人留学生及び外国人留学生に関する新型コロナウイルスに関連した感染症への対応について(依頼)(令和2年2月14日)

厚生労働省からの通知

- ・新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安